

高齢者・障がい者福祉施設 職員の皆様へ

現在、オミクロン株による新型コロナウイルス「第6波」にて、高齢者・障がい者福祉施設での感染が相次いでいます。

職員の皆様におかれましては、オミクロン株の特徴を見極め、改めて感染防止対策の徹底をお願いします。

オミクロン株の特徴

オミクロン株は**普通の風邪よりも症状が強く**、何日か通勤・通学が困難になる病気です。そして、多くの方が感染すると欠勤者が増加し、社会経済に大きな影響を及ぼしかねません。

極めて強い 感染力

感染力の強さが
デルタ株の3倍程度

早く発病

感染から発病までの
潜伏期間は2~3日

ワクチン接種済でも 感染の可能性

ワクチン2回接種から半年経過すると、
発症予防効果は10%程度まで低下
(英国の報告)

◆基本的な感染防止対策を徹底しましょう

- オミクロン株に対しても、基本的な感染防止対策（マスク着用、手洗い、密回避、こまめな換気、体調不良時の行動ストップ）が何よりも有用であることは変わりありません。引き続き、これらの徹底をお願いします。

◆体調不良の時は、適切に休み、受診しましょう

- 体調不良となっても勤務を続けたために、感染が拡大し、クラスターに発展したと思われる事例が多数発生しています。
- これらは、職員の皆様の責任感から至ったものになりますが、事態が拡大しないよう、少しでも「体調がおかしい」と自覚があった場合には、適切に仕事を休み、医療機関で受診願います。

◆感染の疑いが生じたら、すぐに報告しましょう

- 「第6波」では、職員のご家族から感染する例が相次いでいます。ご家族や同居者が感染されたり、PCR検査を受けられるなどの状況となりましたら、速やかに職場へ報告願います。

